

## 令和2年第5回竹原市議会臨時会会議録

### 令和2年第5回竹原市議会臨時会日程

日 程	議案番号	件 名
日程第 1		会議録署名議員の指名について
日程第 2		会期の決定について
日程第 3	議案第70号	令和2年度竹原市一般会計補正予算（第5号）

令和2年第5回竹原市議会臨時会議事日程 第1号

令和2年7月9日（木） 午前10時開会

会議に付した事件

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 議案第70号 令和2年度竹原市一般会計補正予算（第5号）

追加日程第1 議案第70号 令和2年度竹原市一般会計補正予算（第5号）（総務文教委員会）

令和2年7月9日開会

(令和2年7月9日)

議席順	氏 名	出 欠
1	下 垣 内 和 春	出 席
2	今 田 佳 男	出 席
3	竹 橋 和 彦	出 席
4	山 元 経 穂	出 席
5	高 重 洋 介	出 席
6	堀 越 賢 二	出 席
7	川 本 円	出 席
8	井 上 美 津 子	出 席
9	大 川 弘 雄	出 席
10	道 法 知 江	出 席
11	宮 原 忠 行	出 席
12	吉 田 基	出 席
13	宇 野 武 則	出 席
14	松 本 進	出 席

職務のため議場に参加した者は、下記のとおりである

議会事務局長 住 田 昭 徳

議会事務局次長 矢 口 尚 士

説明のため議場に出席した者は、下記のとおりである

職 名	氏 名	出 欠
市 長	今 榮 敏 彦	出 席
副 市 長	新 谷 昭 夫	出 席
教 育 長	高 田 英 弘	出 席
総 務 企 画 部 長	平 田 康 宏	出 席
地 域 振 興 部 長	桶 本 哲 也	出 席
市 民 生 活 部 長	宮 地 憲 二	出 席
福 祉 部 長	久 重 雅 昭	出 席
建 設 部 長	影 田 康 隆	出 席
教育委員会教育次長	中 川 隆 二	出 席
公 営 企 業 部 長	大 田 哲 也	出 席

午前10時00分 開会

議長（大川弘雄君） おはようございます。

ただいまの出席議員は14名であります。定足数に達しておりますので、これより令和2年第5回竹原市議会臨時会を開会いたします。

会議に先立ち、議長から一言申し上げます。

7月4日から断続的に降り注いでいる記録的な豪雨により、九州地方を中心に西日本、東日本等広範囲におきまして甚大な災害が発生し、大変多くの尊い命と財産が奪われる結果となっております。9日現在、九州を中心に死者57名、心肺停止4人、いまだ安否確認されていない方々が少なくとも12人以上おられるという報道もございます。本市におきましても、断続的に雨が降り注ぐ中、一時災害対策本部を設置、避難勧告も発令されました。お亡くなりになられた方々の御冥福をお祈りするとともに、御遺族の方々には心よりお見舞い申し上げたいと存じます。ここで、哀悼の意を込め、黙祷を行いたいと思います。

皆様御起立お願いいたします。

黙祷。

[黙 祷]

議長（大川弘雄君） 黙祷を終わります。

御着席ください。

被災された全ての方々へ、心からのお見舞いと一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。市民の皆様は、今後の気象情報と竹原市からの防災情報等には十分注意をし、行動を行っていただきますようお願いいたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

議案の説明員として市長並びに市長から説明の委任または囑託を受けた者の出席を地方自治法第121条の規定により求めておりますので、御報告いたします。

以上で議長からの報告を終わります。

日程に入るに先立ち、今榮市長から挨拶がありますので、これを許します。

市長。

市長（今榮敏彦君） 皆さんおはようございます。

本日、令和2年第5回竹原市議会臨時会を開会いただくに当たりまして、一言御挨拶を

申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症対策につきましては、全国の緊急事態宣言解除後、国から新しい生活様式の定着等を前提として、段階的に社会経済の活動レベルを引き上げる対処方針が示されました。これを受け、県では引き続き移動やイベント開催条件等を制限した上で段階的に移動制限の対象地域を解除してきましたが、先月19日には他の都道府県への移動制限を解除するとともに、イベントの参加人数条件を緩和しております。

こうした国と県の感染拡大防止と経済活動の再開を両立させる動きに合わせ、本市におきましても、5月の臨時会で御決定いただきましたマスク、消毒薬等をこども園、保育所や放課後児童クラブへ配布するなどの感染症対策を行うとともに、外出や営業の自粛などによる経済的影響に対する支援として特別定額給付金などの迅速な支給のほか、事業者等に対する各種経済的支援の取組を進めているところであります。

現在、県内での新たな感染は一定には抑制されておりますが、依然国内では新規感染者が発生しており、ワクチンや治療薬の開発には相当の期間を要することが見込まれていることから、市民の健康を守るためにさらなる予防策を講じ、第2波、第3波に対する備えを強化する必要があると考えております。

このため、本臨時会では国の補正予算の成立を受け、救急患者を搬送する隊員の安全を確保することを目的として、マスク、ゴーグル、ポータブルアイソレーター等の感染防止資機材を竹原消防署及び忠海分署に配備するとともに、児童生徒を感染症から守り学習機会を保障することを目的として、小中学校及び義務教育学校にマスクや消毒薬等を配備するほか、宿泊事業者や公共交通事業者が実施する感染拡大防止策への助成などの感染症対策の補正予算案を提案しております。

また、これまでの外出、営業の自粛による家計や事業者の売り上げなどへの影響に加え、新型コロナウイルス感染症の終息時期が見通せないことも、経済の早期回復への重しとなっているところでございます。

このため、今後の事業の継続や雇用の維持に対する後押しとして、さらなる経済的支援を行うとともに、県境をまたいだ移動制限が解除されている現状も踏まえ、観光客、宿泊客の回復などに向けた積極的な経済対策を行ってまいります。

このたびの臨時会におきましては、市民や事業者に向けて、市内での消費を喚起するため、30%のプレミアム付商品券を発行する団体やキャッシュレス決済端末を整備する飲食店、小売店への助成のほか、次期作付農家への種子、種苗、農薬等に対する助成や地元

産品の活用支援のため、郷土産業振興館での長期間保存可能な商品を開発するとともに、観光客に向けて、「まち歩き周遊プラン」を盛り込んだ旅行商品の造成、販売、総合案内看板の多言語化や大久野島、町並み保存地区の無線LAN環境の整備のほか、農林水産事業者から1次産品を買い上げ、市内宿泊施設の宿泊者にふるさと産品福袋としてお土産を提供する経済対策などの補正予算案を提案しております。

これらの予算案の詳細につきましては、この後担当から御説明申し上げますが、議員各位におかれましては、何卒慎重に御審議いただいた上、適切な御決定を賜りますようお願い申し上げます。

以上、よろしく願いいたします。

議長（大川弘雄君） これより日程に入ります。

---

#### 日程第1

議長（大川弘雄君） 日程第1，会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第88条の規定により、議長において11番宮原忠行議員，4番山元経穂議員を指名いたします。

---

#### 日程第2

議長（大川弘雄君） 日程第2，会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。

今期臨時会の会期は、本日1日間といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（大川弘雄君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日間と決定いたしました。

---

#### 日程第3

議長（大川弘雄君） 日程第3，議案第70号令和2年度竹原市一般会計補正予算（第5号）を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

総務企画部長。

総務企画部長（平田康宏君）　ただいま議題となりました議案につきまして御説明申し上げます。

補正予算書の1ページ、議案説明書の2ページをお開きください。

議案第70号令和2年度竹原市一般会計補正予算（第5号）について、その概要を御説明申し上げます。

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策のための事業を追加するものであります。

初めに、歳出について御説明いたします。

総務費においては、地域公共交通に要する経費として交通事業者支援補助金199万円を追加計上しております。

民生費においては、ひとり親世帯臨時特別給付に要する経費としてひとり親世帯臨時特別給付金など2,631万1,000円を追加計上しております。

農林水産業費においては、農業振興対策に要する経費としてふるさと産品福袋の作成に要する経費1,487万8,000円、地元産品活用支援に係る経費986万1,000円、次期作付支援補助金1,000万円、合わせて3,473万9,000円を追加計上しております。

商工費においては、商工業振興対策に要する経費として宿泊事業者支援補助金1,000万円、観光宣伝に要する経費として観光プロモーション委託料1,500万円、観光施設整備に要する経費として施設整備工事費及び受入環境整備事業補助金など2,478万7,000円、プレミアム付商品券事業に要する経費としてプレミアム付商品券事業補助金など5,412万9,000円、合わせて1億391万6,000円を追加計上しております。

消防費においては、常備消防に要する経費として常備消防委託料547万5,000円を追加計上しております。

教育費においては、教材整備に要する経費として学校用備品購入費1,369万7,000円、児童等健康管理に要する経費として消耗品費及び学校用備品購入費900万円、小中学校費の学校運営に要する経費として会計年度任用職員報酬及び光熱水費など883万3,000円、生徒等健康管理に要する経費として消耗品費及び学校用備品購入費400万円、中学校費の学校運営に要する経費として会計年度任用職員報酬及び光熱水費など384万円、図書等整備に要する経費として電子図書館を整備するためのシステム導入委



託料及び電子書籍使用料など820万6,000円, 学校給食運営に要する経費として会計年度任用職員報酬など24万3,000円, 合わせて4,781万9,000円を追加計上しております。

これに対し, 歳入であります, 歳出に係る特定財源として国庫支出金2億1,925万円及び諸収入100万円を追加計上し, 収支の均衡をとっております。

以上により, 歳入歳出それぞれ2億2,025万円を追加し, 予算総額は歳入歳出それぞれ172億4,882万1,000円とするものであります。どうぞよろしく願いたします。

議長(大川弘雄君) 説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長(大川弘雄君) これをもって質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議案第70号令和2年度竹原市一般会計補正予算(第5号)を総務文教常任委員会に付託いたします。この後直ちに総務文教常任委員会を開催し, 審査終了後本会議を再開いたします。

その間暫時休憩といたします。

午前10時15分 休憩

午前11時53分 再開

議長(大川弘雄君) 休憩前に引き続き会議を開きます。

本会議の休憩中, 総務文教常任委員会が開催され, 付託案件の審査が終了したことから, 先ほど議長に委員会報告書が提出されました。

お諮りいたします。

付託案件でありました議案第70号令和2年度竹原市一般会計補正予算(第5号)(総務文教常任委員会所管), これを日程に追加, 議題といたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長(大川弘雄君) 御異議なしと認めます。よって, 付託案件でありました議案第70号を日程に追加, 議題とすることに決定いたしました。

追加日程第1

議長（大川弘雄君） 追加日程第1，議案第70号令和2年度竹原市一般会計補正予算（第5号）（総務文教常任委員会所管），本案は，総務文教常任委員会に付託となっていたものであります。よって，委員長の報告を求めます。

2番今田佳男総務文教常任委員長。

総務文教常任委員会委員長（今田佳男君） それでは，委員長報告をさせていただきます。

総務文教委員会には，議案第44号令和2年度竹原市一般会計補正予算（第5号）が付託されました。内容は，公共交通における感染症拡大防止事業ほか14事業であります。今回の補正予算全体への質疑で，家賃保障事業など国の施策も市民への広報が必要ではないかとの質疑があり，今後市民への周知に努めるとの答弁がありました。審査の結果，全会一致で原案可決となりました。

以上で委員長報告を終わります。

議長（大川弘雄君） 議案第70号ですね。

総務文教常任委員会委員長（今田佳男君） 失礼しました。「議案第44号」は間違いであります。「議案第70号」であります。失礼しました。

議長（大川弘雄君） ありがとうございます。

委員長報告が終わりました。

これより委員長報告に対する質疑に入ります。

質疑の発言を許します。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（大川弘雄君） これをもって質疑を終結いたします。

これより討論，採決いたします。

議案第70号令和2年度竹原市一般会計補正予算（第5号），本案に対する委員長報告は原案可決であります。

これより討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（大川弘雄君） これをもって討論を終結いたします。

これより起立により採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

議長（大川弘雄君） 確定いたしましたので、着席を願います。

採決の結果、起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。

お諮りいたします。

議決されました各案件につきまして、その条項、字句、数字、その他の整理を要するものにつきましては、その整理を議長に御一任願いたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（大川弘雄君） 御異議なしと認めます。よって、条項、字句、数字、その他の整理は議長に委任することに決定いたしました。

以上をもって今期臨時会に付議された案件は全て議了いたしました。これをもって令和2年第5回竹原市議会臨時会を閉会いたします。

午前11時57分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

令和 年 月 日

竹原市議会議長

竹原市議会議員

竹原市議会議員